

茨城桜友

日本大学

発行・編集
茨城桜友
編集委員会
発行責任者
磯崎 強

茨城桜友第三二回総会開く 磯崎支部長他全員留任 岡野支部顧問より講話

茨城桜友第三二回総会は平成二九年八月一九日(土)笠間市ホテル・イオ・アルファラッツ内「のみ茶屋」で開催された。役員改選では磯崎支部長他全員留任された。総会の最後、今回は岡野支部顧問から「日大通信教育と自身の足跡」についての講話があった。総会は午前中に行い、午後から茨城県陶芸美術館に移動し日本陶芸展を見学し散会した。

支部総会は午前十一時、大和田副支部長の司会、小松崎支部長の開会の言葉に始まり、白土顧問の指揮で校歌斉唱、磯崎支部長の挨拶、議長に赤津顧問を選出し議事に入る。磯崎支部長と薄田副支部長から第一議案の平成二八年度事業報告並びに会計報告があり、小松崎監事から適正に処理されている旨の監査報告があった。続いて平成二九年度の事業計画案が支部長から提案され承認された。その後役員改選が行われ、磯崎支部長以下全役員が留任が決まった。



磯崎支部長 ↑ | 桜友総会参加者

活動の継続と前進

日頃から茨城桜友会にご協力を賜り有難うございます。代表としてお礼申し上げます。役員全員留任となりました。微力ですが協力一致、活動の前進と継続を図って邁進して参ります。現状の実態を踏まえて出来ることから実践して参りたいと思っております。今後とも皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

総会の主な協議内容

本部総会の出席について
新会員の勧誘について
東京大会の参加について
全了承認された。

総会の最後に岡野顧問から「日本大学通信教育と自身の足跡」について講話があり拝聴した。

講話要旨

- ① 教育体系の変化
- ② 日大通信教育
- ③ 職場で教育を役立たせた
- ④ 今後の活かし方。

その後、和氣薫々とした食事会で親睦を深め、更に茨城県陶芸美術館に移動し、開催中の日本陶芸展を見学し散会した。

茨城県陶芸美術館において 日本陶芸展を鑑賞した

笠間市「のみ茶屋」
テーブル方式で審議、討議した



茨城桜友会顧問
岡野 和多利

通教と茨城桜友会に思う

茨城桜友総会で「日大通信教育と自身の足跡」と題して貴重な体験談をして頂いた。岡野さんは茨城桜友支部長として活躍された。

最近の桜友活動について、又通信教育を学んだ私たちはどうあるべきか、伺った。

「通信教育で学び卒業できたことは家庭、職場、関係者に感謝すること。そして学ぶことの大切さを人に伝える。よりの大切なことは学んだことを社会の中で活かす努力を続けること。各自が通教で学んだことを誇りに思い活動していくことが必要」

「茨城桜友会報は私が支部長の時に一八号を発行し一八号に成る。一八年間継続して発行した実績は組織として誇りに思う。継続の大切さを痛感している。

最近の各支部の活動状況やブロック会の活動状況からして難しい課題も発生している。少子高齢化による人口動態の変化から、通信教育の在り方が時代の要請として実需性ある教育内容の導入。また、生涯学習期間としての通信教育部に再生を願っている。

入学した学生が脱落しない卒業出来るよう叱咤激励して指導してゆくことも、我々の役目である。会員各位の忌憚のない意見と、行動で茨城桜友会の活動の活性化を図って欲しい」。

関東ブロック総会東京都大会開催 東京支部創設五〇周年記念式典を行う



関東ブロック総会東京大会参加者 ↑

一、総会では
①各支部活動報告
②関東ブロックの現状報告
③本部活動報告
④次回の開催は千葉県に決定した。

二、今回総会閉会后に、同会場で東京支部創設五〇周年式典を開催した。創設に尽力された方に功労状、活動の歩みを記録した貴重な記念誌も発行され参加者に配布された。

三、懇親会は午後六時から大広間にて開かれ、思い出話しや今後について談笑しながら懇親を深め有意義なひと時を過ごした。

四、翌日の観光は青海駅前にある昭和を楽しむ三館めぐりをし、遠く離れた昭和を懐かしんだ。昼食後、次回の再会を約して散会した。



「観光参加者」 「昭和を楽しむ三館めぐり」



懇親会 ↑ ↓三名参加

桜友シグナル

私は、朝起きたら体重を測定し増減で、一喜一憂して一日が始まる。体重が増えれば、食事は運動で減量を試みる。食事は間食を控え、歩く事を心掛けていく。無駄な歩きでも一万歩、達成すると満足している。

★人間ドックは毎年誕生日に受けている。胃の検査は苦手なバリウムから、初めて胃カメラで行なった。鮮明な画像で慢性胃炎と診察された。ピロリ菌が排出する毒素で胃粘膜が損傷し炎症の原因と、ピロリ菌の殺菌を勧められた。

★一週間続けて薬を飲み、二ヶ月後に呼吸テストを行った。ピロリ菌は殺菌され、慢性胃炎の有効治療になった。人間ドックの効用である。

★健康管理としてタバコは禁煙、酒も、暴飲暴食も控えて節制している。血圧、血糖値、腰痛、膝痛、聴力、視力、診断結果が加齢によると安易に診断されては安心できない。

★今、健康であることにまず感謝したい。元気で、何事にも挑戦して、明日に希望を膨らませたい。来年五月一日には、新たな世代を、健康で迎える元気で再会したい。

★来年は日大創立一三〇年を迎える。多くの先輩が苦節を乗り越え、歴史を刻んできた。明日に希望を抱き、朝を迎え、想いを行動し、夜には反省をする。各人が悪評、苦難に負けず、日々前進して行く。

日本一の総合大学、日本大学OBの心意気が未来を開く。
H・INOUE